

過去の自己適性分析の回答結果(列挙したリスト)を照合し、以下の質問に答えることで整理して、適性を分析してください。

(1) リストに挙げた③自分の強みや得意なことでかつ①喜びを感じられたこと、良かったなと思ったこと、好きだったことが一致する点をまとめてください。

★要は自分の強みや得意なことと、好きなことや喜びを感じられることが一致する点をまとめてください。

・ドラクエやポケモンなどのゲームは好きであり、得意であった。
今思えば、小学生～中学生が人生のピークで、天下であった気がする。

(2) リストに④苦手なことや自分の弱みとして挙げたものの、それが①喜びを感じられたこと、良かったなと思ったこと、好きだったこと、が一致する点をまとめてください。

★要は苦手なことや自分の弱点ではあるが、それを実践すること自体は苦痛ではなく、むしろ喜びに感じられたり、興味があってチャレンジしていたことを書いてください。

今の自分に弱みを克服する気力はない。

(3) リストに③自分の強みや得意なこととして挙げたものの、それが②実践することが嫌だったり、苦痛を感じたりすることをまとめてください。

★要は自分の強みや得意なことではあるが、それを実践することが好きではなく、やりたいこととは一致しないものをまとめてください。

・特になし

(4) リストに挙げた④苦手なことや自分の弱みで、かつ②実践することが嫌だったり、苦痛を感じたりすることが一致する点をまとめてください。

★要は苦手なことで、かつ二度とチャレンジすらしたくないものをまとめてください。

・コミュニケーションは苦手であり、苦痛を感じるほかはない。
・体育の成績は低いし、運動も嫌い。
・お偉いさんが言うきれいごと・理不尽なことは嫌いであり、臨機応変さもないので、対応できない。

まず、現在の自己分析をみてみると、仕事や人生が絶望的でありますし、また、これといった趣味や興味のあることがなく、なかなか取り組むものをみつけるのが厳しい状況であります。

そこで、過去の自己分析を行ない、過去の自分を振り返ることにしました。

過去の自己分析においても、後ろ向きで暗い回答が多く、典型的なダメ人間なのではと感じてしまうと思います。

しかし、子供の頃、ドラクエやポケモンなどのゲームが好きであり、かつ得意で生き生きしていたのであれば、ゲームに取り組むのは1つの手です。

子供の頃、得意であったドラクエやポケモンなどのゲームをやれば、昔天下であった自信を取り戻せるかもしれません。

実践するものとして一番望ましいのは、先ほどまとめた(1)の得意なことと好きなことが一致するものということで、これに合致するゲームに取り組むのが最善です。